

全国妊娠SOSネットワーク

予期しない妊娠への相談対応研修～現場で役立つ知識を学ぶ～(パート2:アドバンス編)

県では、出産前後からの妊娠葛藤を抱える女性を早期に把握し、支援に繋げ、女性が抱える子育てにおける孤立感や不安感を解消していただくことが、乳幼児の児童虐待死等の未然防止に必要な取り組みであると考えております。そのため本年度の児童虐待防止対策における取組として、特定妊婦等の妊娠期にある女性や家庭状況について理解を深め、適切な相談支援と社会資源の活用を行うことができる手法を学ぶ専門研修を、下記のとおり開催致します。なお本アドバンス編は、本年度または昨年度に開催した基礎編の受講者を対象とさせていただきます。

◆アドバンス編 研修講師

- 太田 寛 氏（担当：若年妊娠）
松岸レディスクリニック 産婦人科医
- ロング 朋子 氏（担当：特別養子縁組）
一般社団法人ベアホープ代表理事、社会福祉士、行政書士
- 松岡 典子 氏（ファシリテーター）
MCサポートセンターみくみえ代表、助産師
- 赤尾 さく美 氏（ファシリテーター）
一般社団法人ベアホープ理事、助産師

◆研修内容

- ・対応困難ケースの背景や支援に関する学習
(経済的問題等で自分で育てられない妊娠の背景・制度・対応、若年妊娠の背景と対応)
- ・対応困難ケースについての事例検討（グループディスカッション） 等



- 日 時：令和4年2月25日（金） 10時00分～16時30分
- 会 場：奈良県立文化会館 2階 集会室A・B（奈良県奈良市登大路町6-2）
- 対象者：予期しない妊娠への相談対応研修（基礎編）を修了した者（県内在住/勤務）
- 定 員：70名
- 参加料：無料
 - ・遅刻や早退がないようご注意ください。修了後に受講証をお渡し致します。
 - ・奈良登大路自動車駐車場（徒歩4分）をご利用の場合、駐車券を会場までお持ちください。無料駐車券と引き換えさせていただきます。
 - ・本研修は、アドバンス助産師「ウイメンズヘルスケア：WHC」更新申請のWHC研修（予期せぬ妊娠をした女性の支援：6時間）として認められます。
- 後 援：日本助産実践能力推進協議会、母子保健推進会議



申し込み・お問い合わせ

Supported by  日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION



- 令和3年12月17日（金）までに、別紙申込書に記入し、下記のFAXまたはメールにて担当までお申し込みください。
- 奈良県文化・教育・くらし創造部 こども・女性局 こども家庭課 児童虐待対策係 担当：池西 西岡
電話：0742-27-8605 FAX：0742-27-8107
メールアドレス：ikenishi-shinji@office.pref.nara.lg.jp